

令和7年度 中間 学校評価書

校訓・教育目標

明朗 剛健 立志

ふるさとに根ざし 明るく たくましく生きる生徒の育成

経営の重点事項

「ひない」力を身に付けさせる！ ～土台（あしば）を強固に～

具現化のための3プロジェクト

【学びプロジェクト】

テーマ：ふるさとに貢献し、未来を生き抜くために必要な学力を身に付ける

- (1) 授業改善に関わる組織的研修及び実践
 - ① 各教科の「見方・考え方」を働かせた授業の展開と「きそワンタイム」の充実
 - ② 諸調査のデータ分析と活用、研修成果の情報共有、効果的な研究会の取組
- (2) 基本的な学習習慣の定着
 - ① 「比内中授業の約束」の徹底
 - ② 「きそワン学習（家庭学習）」の内容及び取組の充実

【心と体プロジェクト】

テーマ：ふるさとと人との関わりを支える心と体をつくる

- (1) 基本的な生活習慣の育成及び進化
 - ① 「いつでもどこでも誰にでも」のあいさつを意識した取組
 - ② 各指導部と連携した諸活動の取組
- (2) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成
 - ① 生徒指導の実践上の4つの視点を生かした取組、アセス等の活用、自己肯定感を育む取組
 - ② 心に響く道徳授業の実践、各種要項に道徳との関連を明示

【生き方プロジェクト】

テーマ：ふるさとに生き、自らを磨く力を付ける

- (1) 居心地のよい集団づくり
 - ① 互いのよさを認め合う場の設定、行事を生かした学級づくり
 - ② 係活動や当番活動の充実、ボランティア活動の推進
- (2) 生き方の探求
 - ① 生徒が主体の生徒会・委員会の展開
 - ② とんぶりSDGsを中心とした体験活動の実施・進化

大館市立比内中学校

ア 生徒 の 状況	学校関係者評価 区分の	きわめて良好	自己評価Bの 評価基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
		良好		4	実現状況は良好で意識も高い／数値目標に対し80～99%達成
		おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
		やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%
		努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

I 学びプロジェクト

生徒の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさに貢献し、未来を生き抜くために必要な学力を身に付ける。	中間	おおむね良好	おおむね良好	授業を参観した生徒の様子から、生き生きと学びに向かっている姿が見られた。今後、「きそワнтаイム」「きそワン学習」に更に力を入れ、継続した指導を期待したい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 校内研究に関しては、全職員による全校研究会と研究部報の発行を継続することで共通理解と共通実践の充実を図っていく。また、授業中の「きそワнтаイム」の充実のために、各教科部や全校研究会で、振り返りの機会を適宜設け、指導に生かせるようにする。 全職員で「授業の約束の徹底」の共通理解を図り実践しているため、授業中の基本的な学習習慣は身に付きつつある。しかし、十分な家庭学習の時間を確保し、授業の復習やプラスワンの内容をきそワンノートで実践している生徒が少ないため、再度家庭学習の仕方を全職員で提示していく。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(1) 授業改善に関わる組織的研究及び実践	①授業改善の推進	◇各教科の「見方・考え方」を働かせた授業の展開と「きそワнтаイム」の充実	3	
	②校内研究の充実	◇研修成果の情報共有、研究の共通理解と実践、効果的な研究会の実施		
(2) 基本的な学習習慣の定着	③基本的な学習習慣の定着を図るための共通理解と共通実践	◇比内中授業の約束の徹底	3	
	④家庭学習の時間確保と効果的な取組	◇「きそワン学習（家庭学習）」の内容及び取組の充実		

全国学力検査及び県学習状況調査

			国語	社会	数学	理科	英語	合計
現中3	全国	R7	96.3		94.0	96.9		95.7
	県	R6	99.5	96.0	105.7	89.2	99.8	96.8
	県	R5	100.0	98.3	89.2	89.9	92.9	94.1
現中2	県	R7						
	県	R6	94.3	80.1	82.6	102.3	92.2	90.5
現中1	県	R7						

(1) 授業改善に関わる組織的研修及び実践

① 授業改善の推進
「きそワнтаイム」の取組

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	36.6	48.3	14.5	0.7
年度末				



所長訪問（7月）

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	5.9	64.7	23.5	5.9
年度末				

② 校内研究の充実
「授業で学ぶ大切さと価値」の実感

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	49.0	36.6	11.7	2.8
年度末				



指定訪問・道徳（6月）の研究会

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	11.8	52.9	23.5	11.8
年度末				

(2) 基本的な学習習慣の定着

③ 基本的な学習習慣の定着を図るための共通理解
と共通実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	26.2	58.6	13.1	2.1
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	16.7	55.1	24.6	3.6
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	5.9	64.7	5.9	23.5
年度末				

④ 家庭学習の時間確保と効果的な取組

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	18.6	42.8	32.4	6.2
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	5.1	45.7	38.4	10.9
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	17.6	58.8	23.5
年度末				

Ⅱ 心と体プロジェクト

生徒の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさとと人との関わりを支える心と体をつくる。	中間	おおむね良好	おおむね良好	「あいさつ」について、生徒と保護者は肯定的な回答であるので、よいあいさつを見本に更に充実を図ってほしい。いじめ・不登校についても一人一人に寄り添った対応に期待したい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 生徒と保護者は、あいさつについての項目では85%程度肯定的な回答をしている。規律についての項目では90%程度肯定的な回答をしている。しかし、教師の肯定的な回答は60～70%程度にとどまっている。あいさつについては、生徒・保護者・教師の三者が求めるレベルにギャップがあると考えられる。規律については、生徒が学校生活上の諸問題を正しく理解できていないことと、保護者が実態を正しく把握できていないことが考えられる。道徳教育を充実させるとともに、生徒指導対応したことを保護者にお伝えするなど、家庭と連携して生徒を育てていく指導体制を整えていきたい。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(3) 基本的な生活習慣の育成及び進化	⑤校内外の相手に伝わるあいさつの実践	◇「いつでもどこでも誰にでも」のあいさつを意識した取組	3	
	⑥規律ある落ち着いた生活と場に応じた行動の実践	◇各指導部と連携した諸活動の取組		
(4) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成	⑦生徒指導の諸問題への効果的な対応及び取組	◇生徒指導上の4つの視点を生かした取組、アセス等の活用、自己肯定感を育む取組	3	
	⑧道徳教育の充実	◇心に響く道徳授業の実践、各種要項に道徳との関連を明示		



運動会 学級パフォーマンス(5月)



大北総体激励会 選手宣誓(6月)

(3) 基本的な生活習慣の育成及び進化

⑤ 校内外の相手に伝わるあいさつの実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	52.4	33.8	13.1	0.7
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	29.7	52.2	17.4	2.8
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	70.6	23.5	5.9
年度末				

⑥ 規律ある落ち着いた生活と場に応じた行動の実践

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	43.4	52.4	3.4	0.7
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	30.4	59.4	8.7	1.4
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	58.8	41.2	0.0
年度末				

(4) やさしさと強さ及び健全で共感的な心の育成

⑦ 生徒指導の諸問題への効果的な対応及び取組
「充実した学校生活」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	53.8	39.3	6.9	0.0
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	37.0	56.5	4.3	2.2
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	11.8	70.6	17.6	0.0
年度末				

⑧ 道徳教育の充実
「思いやり」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	45.5	48.3	5.5	0.7
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	39.1	55.8	5.1	0.0
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	76.5	23.5	0.0
年度末				

Ⅲ 生き方プロジェクト

生徒の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
ふるさとに生き、自ら磨く力を付ける。	中間	おおむね良好	良好	アンケート結果について、どの項目も大変肯定的な回答であるので、更に居心地のよい集団づくりやキャリア発達を目指す取組を充実させてほしい。また、今後も生徒主体の活動を大切にしながら継続してほしい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 本校の生徒は行事に対する意欲がとて高く、練習から本番まで、学級及び学年での自分の役割を果たそうと努力する姿が随所に見られた。令和4年度から取り組んでいる「とんぶりSDGs」では、例年の活動を進化させ、苗植え・収穫・広報活動（販売・レシピ紹介など）に全校生徒一人一人が取り組むことを通して、活動の一層の充実を図っている。与えられた役割や指示されたことに対しては責任をもって行動できる生徒が多く見られる一方、周囲の状況に応じて自分たちで判断したり行動したりする自主性については今後も一層育んでいきたい。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(5) 居心地のよい集団づくり	⑨所属感を高める学級及びその他の集団づくり	◇互いのよさを認め合う場の設定、行事を生かした学級づくり	3	
	⑩集団や社会の一員としての自覚と責任の育成	◇係活動や当番活動の充実、ボランティア活動の推進		
(6) 生き方の探求	⑪自主的・実践的な態度の育成	◇生徒主体の生徒会・委員会の展開	3	
	⑫地域に根ざしたふるさとキャリア教育等の充実	◇とんぶりSDGsを中心とした体験活動の実施・充実		



とんぶりSDGs講話（5月）



とんぶりSDGs苗植え（5月）

(5) 居心地のよい集団づくり

⑨ 所属感を高める学級及びその他の集団づくり

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	52.4	42.8	4.8	0.0
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	26.8	59.4	12.3	1.4
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	11.8	64.7	17.6	5.9
年度末				

⑩ 集団や社会の一員としての自覚と責任の育成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	49.7	45.5	3.4	1.4
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	28.3	64.5	6.5	0.7
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	70.6	29.4	0.0
年度末				

(6) 生き方の探求

⑪ 自主的・実践的な態度の育成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	52.4	34.5	11.7	1.4
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	26.1	61.6	12.3	0.0
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	58.8	41.2	0.0
年度末				

⑫ 地域に根ざしたふるさとキャリア教育等の充実

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	64.1	29.7	4.1	2.1
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	33.3	61.6	4.3	0.7
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	11.8	70.6	17.6	0.0
年度末				

Ⅳ 保護者・地域との連携

学校の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
学校の取組を分かりやすく保護者や地域に伝えるとともに、地域の教育力を有効に活用する。 地域の活力となるよう双方向の連携を図る。	中間	おおむね良好	良好	情報発信について、連絡メール等で適時、有用な情報の提供が行われる。地域の行事やボランティア活動への生徒の参加については、積極的に参加を促し、地域貢献に努めてほしい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 学年通信や学校報、部活動の便り等で、学校での活動の様子を分かりやすく伝えるように努力している。今後も定期的な発行やホームページ更新、連絡メール等の発信を継続し、効果的な情報提供に努めていきたい。 今年度も親子早朝奉仕作業等への保護者の協力は大変良好である。総合的な学習の時間の「とんぶりSDGs」では地域の方々の協力を得ながら、地域の特産物についての理解や体験活動ができています。今後も協力を得ながら、地域のボランティア活動への参加も促していきたい。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(7) 保護者・地域等との連携	⑬保護者・地域への情報発信	◇学校報、学年・部活動だよりの内容充実、HP更新、地域の教育資源・人材の活用	3	
(8) 地域貢献等	⑭地域での活動及び行事への参加、郷土愛の醸成	◇地域行事・地域貢献活動への参加と協力	3	



2年職場体験学習 吉原鉄工（5月）



とんぶりSDGs草取り（7月）

(7) 保護者・地域等との連携

⑬ 保護者・地域への情報発信

[生徒] お便りを見せているか

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	62.8	28.3	7.6	1.4
年度末				

[保護者] 分かりやすいか

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	24.6	69.6	4.3	1.4
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	35.3	64.7	0.0	0.0
年度末				



1年ボッチャ体験（5月）



1年救命救急講習（5月）

(8) 地域貢献等

⑭ 地域での活動及び行事への参加、郷土愛の醸成

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	24.8	45.5	24.1	5.5
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	31.9	63.8	2.9	1.4
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	0.0	82.4	17.6	0.0
年度末				



認知症サポーター講習（7月）



小・中合同アルミ缶回収（8月）

V 学校運営 学校管理

学校の状況		自己評価A	協議会評価	学校運営協議会委員のコメント
学校運営に対して主体的な参画をし、組織的に取り組んでいる。 危機管理も含めて、校内外とも安全・安心な教育活動を展開する。	中間	おおむね良好	良好	学校教育目標の達成のために、キーワード等を生かした指導が行われている。職員ヒヤリングから、全職員で不祥事の未然防止にも努めている。今後も安全・安心な教育活動に努めてほしい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【中間（→年度末）】 生徒の「あしばを意識した生活」について、肯定的な答えが90%以上であり、「校訓」「ひない力」「整える」等のキーワードを意識した生活を送っている。教師もキーワードを活用しながら、授業や学校行事等の様々な場面で発信している。 安全・安心について、クマの目撃情報や熱中症対策等の安全・安心に関する情報は、連絡メール等を活用しながら、随時、発信している。また、校舎の外壁の改修についても3か年計画での改修工事が決定した。今後も安全・安心な環境整備に努めていきたい。			
	【年度末（→次年度）】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			中間	年度
(9) 学校運営への主体的な参画	⑮学校教育目標及び目指す生徒像の実現	◇具現化に向けた共通理解と共通実践、創意ある教育課程編成	3	
(10) 安全・安心な教育活動の取組	⑯事故・危険発生の未然防止及び対応	◇校内外の安全点検、避難訓練の実施、生徒の安全な活動及び事故防止等の取組	3	



親子早朝奉仕活動（4月）



3年修学旅行（5月）

(9) 学校運営への主体的な参画

⑮ 学校教育目標及び目指す生徒像の実現
(あしばを意識した生活)

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	35.9	55.2	7.6	1.4
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	19.6	66.7	13.0	0.7
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	11.8	82.4	0.0	5.9
年度末				



校訓	ひない力
明朗	☒ 人とうまく関わる力
剛健	☒ 何事にもあきらめずに努力する力
立志	☒ 今の学びを未来につなげる力
☒ あいさつ（元気・笑顔） ☒ 時間（守る・意識する） ☒ 場に応じた（行動・声かけ）	

(10) 安全・安心な教育活動の取組

⑯ 事故・危険発生の未然防止及び対応
「健康・安全な生活」

[生徒]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	70.3	25.5	4.1	0.0
年度末				

[保護者]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	31.9	61.6	5.8	0.7
年度末				

[教師]

%	そう思う	だいたい	あまり	まったく
中 間	17.6	70.6	5.9	5.9
年度末				



3 年性教育講座（6 月）



朝の登校風景